

懸賞SA 解答 2023年 9月号

問1 正解③ 請願権の享有主体性については、「何人も」（憲法16条）と規定されており、これには自然人のみならず、法人も含まれている。

問2 正解⑤ 一般的な地方公務員は、職員団体を結成し、勤務条件に関して当局と交渉することができるが、地方公務員であっても、例えば警察職員や消防職員は、その職務の特殊性から職員団体を結成すること自体が禁止されている。

問3 正解④ 往来妨害罪における「往来の妨害を生じさせた」とは、人や車の往来を不能又は困難にさせたことをいい、現実に通行人の妨害の結果が生じたことまでは必要とされていない。

問4 正解①②
①＝ 捜索差押許可状を請求するに当たっては、犯罪捜査のため必要であることが要件となっている（刑訴法218条1項前段、犯捜規139条1項）。
②＝ 捜索差押許可状の請求権者は、検察官、検察事務官及び司法警察員である（刑訴法218条4項）。

本問につきましては、①及び②のいずれもが正解であり、正解枝が2つとなっております。御応募いただいた皆様にも多大な御迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後の再発防止に努めてまいります。
なお、本問につきましては、①又は②のいずれかの解答のほか、無解答、複数解答を含めまして、全ての解答を正解として採点させていただきます。

問5 正解② 国外犯罪被害弔慰金等には、死亡した国外犯罪被害者の遺族に支給される国外犯罪被害弔慰金と障害が残った国外犯罪被害者に支給される国外犯罪被害障害見舞金の2種類があり、いずれも国から一時金として支給される。

問6 正解③ 医師でなければ、医師又はこれに紛らわしい名称を用いてはならず（医師法18条）、これに違反した者は50万円以下の罰金に処せられる（同法33条の3第1号）。「紛らわしい名称」とは一般人が医師と誤解しかねない名称をいい、例えばはり師である者が「はり医」の名称を用いることはできない。

問7 正解④ 被害者の精神的負担を少しでも軽減するためには、被害者が望む性別の警察職員によって対応することが必要であることから、対応する警察職員の性別に関する希望を被害者に確認する。この点、被害者が望む警察職員の性別は、通常は同性であるが、同性を望まない場合があることにも留意する。

問8 正解⑤ 交通違反者や交通事故運転者について、自動車の使用者の名義と自賠責保険の名義が異なっている場合は、車庫とばしの可能性があり、端緒情報となり得る。また、車庫証明申請受理時において、申請者が過去に数台の車庫証明申請をしている場合等についても配慮する必要がある。

問9 正解② 特殊部隊（SAT）は、8都道府県警察に設置されており、ハイジャック、重大テロ事件や銃器等使用の重大突発事案等に出動して被害関係者の安全を確保しつつ、被疑者を検挙等し、事態を鎮圧することを主たる任務とする部隊である。

問10 正解① レアアースは、31鉱種あるレアメタルの一種で、17種類の元素（希土類）の総称であり、テレビ、携帯電話、パソコン等に使用されている。鉄は、いわゆるベースメタルであり、レアアースには当たらない。